

ミドルウェアの性能解析

理系女子は少数派とされるが、女子高の私には特に男女比率を気にせず、理数系の科目が得意という理由で理系を選択した。

進学先は「女性だけでサーバを一から設置してたくましくなれる」「少人数でアットホームな空気ですごくしやすい」という先輩の声にひかれ、お茶の水女子大学を選んだ。どのみち理系の会社に入れば男性が多い社会になるし、もう少し気楽な女子大生活を楽しんでおこうとも思ったからだ。当時の同級生はさまざまな会社に就職

凛としていきる

理系女性の挑戦

柔軟な働き方〃自然に〃実践

して活躍しており、今もたくさんのお話を聞くことができて心強い。就職したIBMでは、

現在、東京基礎研究所（東京都中央区）でミドルウェア（基盤ソフト）の性能解析を研究



大学院博士課程でのゼミ（右端が榎さん）

「ダイバーシティー（多様な企業）を推進している。」「女性」も、さまざま

人種、性別、出身地など、さまざまな違いを持つ人材が活躍する

「ダイバーシティー（多様な企業）を推進している。」「女性」も、さまざま

2013年、この制度を利用して、お茶の水女子大学大学院博士

た。午前中に大学のゼミや必修授業に出席し、午後大学に残り

研究の存在となつていり前の存在となつてい

とはいえ、長い社会生活では結婚・出産

柔軟に動くことが特別なことではなく普通に行われ、推奨される

職場であることは自分の仕事と学問への熱意を同時に充足でき、大変満足している。男女平等も、柔軟な働き方も、自然にできる、と

こうした考えが世の中に浸透し、さまざまな働き方を選択できる



榎 美紀

＜プロフィール＞07年お茶の水女子大学院数理工学専攻修士課程取得。同年日本IBM入社。16年3月博士号（理学）取得。JWEF法人会員。

△（火曜日に掲載）

日本IBM
リサーチ・スタッフ・メンバー